

高松市生涯学習センター遊友塾事業

ちよい乗りバス・・・なんがでつきよんな？

実施概要

開催日時 平成 24 年 2 月 4 日 (土) 13時～17時

場 所 高松市生涯学習センター 小研修室

主 催 者 “ぐるっと高松” 公共交通を育てる会

開催回数 1回

参加者 延べ 30人

事業内容

- ① 講演：高松市総合交通計画に関わってこられた香川大学工学部の土井健司先生による、つなげる公共交通「コモビリティ」ーバス運行社会実験などを例に講演。
- ② 3グループに分かれて社会実験中の「ちよいのりバス」に体験乗車し、電車との乗継ぎなど、利用者である市民の目線から「ちよいのりバス」を検証。
- ③ 体験乗車後、「ちよいのりバス」やバス運行について、3つのテーマ（i. バスルート ii. バス停 iii. 時刻表）について、5グループに分かれてワークショップを実施。バス事業者、行政、高齢者、通勤者、障害者など、バス運行の関係する様々な立場に立って課題や要望を整理し、それらに対する提案をまとめグループ発表。発表をもとに、質疑応答や意見交換を行った。



効 果

バス運行社会実験の意義や「コモビリティ」の考えを理解したうえで、試験運行中の「ちよいのりバス」体験乗車することで、利用者である市民が「回遊性のあるバス運行」について具体的に考えることができた。また、高松市が提唱する「コンパクト・エコシティ」の実現にむけて、公共交通利用の啓発に寄与するものと思われる。

課 題

年々、公共交通に対する関心が高まっているため、募集人数の30人以上の申し込みがあり、全てを受け入れることができなかった。今後は募集人数を慎重に、できるだけ希望者全員が受講できるよう考えたい。また、講座内容をさらに充実させ、受講者の交通行動の変化に繋がるような実践的な取り組みを図っていきたい。